

令和8年7月9日

日本の企業・団体の皆様へ

公益財団法人環日本海環境協力センター

理事長 鈴木基之



第23回 日韓海色ワークショップ/ 第14回 アジア海色ワークショップ

富山大会 開催に伴うご協賛のお願い

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、海洋環境および地球観測分野の発展に多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、毎年アジア地域の国々を巡回して開催されている「日韓海色ワークショップ (KJWOC : Korea-Japan Workshop on Ocean Color)」および「アジア海色ワークショップ (AWOC : Asian Workshop on Ocean Color)」が、2026年12月、富山県富山市にて開催される運びとなりました。

本ワークショップは、2003年に長崎で産声を上げて以来、20年以上にわたり日本と韓国が交互にホストを務め、海色研究の強固なネットワークを築いてまいりました。2011年からは東南アジア諸国も加わり、現在ではアジア地域を代表する海洋リモートセンシングの最重要コミュニティへと発展しております。※過去の開催場所：2023年 名古屋大学宇宙地球環境研究所 (ISEE)、2024年 インドネシア・ウダヤナ大学、2025年 韓国海洋科学技術院 (KIOST)

今回の富山大会が扱うテーマは、人工衛星から最新のドローンにいたる多様なプラットフォームを駆使し、海面で反射された光の成分から植物プランクトンなどを測定する海洋・沿岸域観測技術を幅広くカバーしています。その議論の対象は、海洋環境の基礎研究に留まらず、AI・機械学習を用いた高度データ解析、水産業支援、環境防災、藻場評価とブルーカーボンへの応用など、実用的な社会実装まで多岐にわたります。

本大会では、これまでの学術的成果をさらに進展させ、持続可能な海洋環境の実現に向けた基盤を築くことを目指しております。つきましては、本大会の趣旨にご賛同いただき、格別のご協賛を賜りますようお願い申し上げます。

ご協賛をいただきました企業・団体の皆様におかれましては、特設 Web サイトや会場でのロゴ掲載、資料の配布、懇親会へのご招待を通じて、皆様の社会貢献や先進技術を発信し、アジア地域の第一線の研究者や専門家との国際的なネットワークを構築する一助として本大会をご活用いただければ幸いです。

何卒、格別のご高配を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

1. 開催概要

- 名称： 第23回 日韓海色ワークショップ / 第14回 アジア海色ワークショップ
- 会期： 2026年12月8日（火）～ 12月11日（金）
- 会場： タワー111（トリプルワン） 3階 スカイホール
〒930-0856 富山県富山市牛島新町5-5
- 対象・参加者： 衛星リモートセンシング、沿岸観測技術、海洋生物学、水産科学、海洋物理学等の専門家
- 使用言語： 英語（日本語翻訳字幕有り）
- 後援（予定含む）： 環境省 / 富山県 / 一般社団法人日本リモートセンシング学会 / 一般社団法人日本海洋学会 / 海洋調査技術学会 / 宇宙航空研究開発機構（JAXA）

2. 主なセッション

宇宙からの人工衛星（GCOM-C/SGLI等の宇宙インフラデータ活用）から、航空機、近傍観測を可能にする最新のドローン技術まで、以下の広範なテーマを網羅します。

- 現在および将来の海洋観測ミッション
- センサーのキャリブレーションと検証
- 海洋環境・海洋物理・水産のための衛星データ利用
- 衛星センサーによる沿岸生息地マッピング
- 実用運用のためのシステム開発
- AIと機械学習による高度なデータ解析

3. ご協賛について

【ご協賛金額】1口：50,000円

【ご協賛の特典】

- ロゴおよびリンク設置（Webサイト）： 大会特設Webサイトに貴社・貴団体のロゴマークからご指定URLへのリンクを設置します。
- ロゴ掲載（会場）： ワークショップ会場内に貴社・貴団体のロゴマークを掲示します。
- 資料の設置： 会場にて、製品パンフレットや活動紹介資料を参加者へ広く配布いただけます。
- 懇親会へのご出席（1口2名様まで）： アジア地域の第一線の研究者や学生と直接交流できる懇親会へご招待いたします。
- ワークショップでの聴講： 会期中のすべてのセッション（発表や講演など）をご聴講いただけます。
- 口頭発表・ポスター発表・ブース展示（希望制）： ご協賛企業・団体様の技術や取り組みに関する口頭発表の枠や、会場内のポスターセッションエリアにて研究・技術を展示発表できるスペースを提供いたします。どちらか1つ、または両方とも選べます。ブース展示をご希望の場合は、ご相談ください。

【ご協賛のメリット】

- グローバルな知名度の向上：配布資料等を通じ、先進技術や環境への取り組みを参加者へ効果的にアピールできます。
- 専門家とのネットワーク構築：研究者や学生との直接対話により、将来の共同開発や情報交換につながる人脈が広がります。
- 海洋環境保全への貢献：CSR や SDGs（目標 14）への取り組み姿勢を示し、地球規模の海洋環境課題の解決に寄与できます。

4. お申し込み方法および手続き

ご協賛のお申し込みは、KJWOC/AWOC 特設サイトの「協賛」ページ <https://www.npec.or.jp/kj-awoc/jp/sponsorship.html> にて、以下の手順でお願いいたします。

- (1) 書類のご確認：本「ご協賛趣意書」の内容をご一読・ご確認ください。
- (2) お申し込み：Google フォーム「ご協賛の申込」に必要事項をご記入の上、送信してください。
- (3) お振込み：お申し込みの受付後、事務局（NPEC）より送金方法などの詳細（請求書・振込口座等）をご案内いたします。

【募集締め切り】令和 8 年 9 月 30 日必着

【本件に関するお問い合わせ・お申し込み先】

KJWOC / AWOC 事務局 協賛係：

(公財) 環日本海環境協力センター (NPEC)

〒930-0856 富山県富山市牛島新町 5-5 タワー111 6 階

TEL: 076-445-1571 FAX: 076-445-1581

Email: awoc_contact@npec.or.jp

特設サイト「協賛」ページ: <https://www.npec.or.jp/kj-awoc/jp/sponsorship.html>